

声 Voice

—若い世代—

朝日新聞 2020年（令和2年）2月25日（火）

働くあの子に会いに行こう

大学生 中村 舞 に通ってからだった。最寄り駅で
（和歌山県 22） 会えばお互いの近況報告をして、

私には幼稚園から中学校まで一 誕生日にはプレゼントを用意したり、どちらかの家で遊んだりした。
緒だった友だちがいる。その間、 今春、その子は大学を卒業し、
違うクラスになったのは小学5年 和歌山を離れ大阪で就職する。私
生の1年だけだった。同じ「な」 はあと1年、大学生活がある。お
で始まる名字なので、アイウエオ 互いの家を行き交うことはあまり
順で決まる席順もほぼ前後にな できないかもしれない。私たちの
り、ほとんどの時間を一緒に過ご 状況は変化するが、友だちという
した。会話がなくても、2人でい 関係は変化させないように、働い
るだけで安心できた。

それが変化したのは別々の高校 ているあの子に会いに行こう。

※朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。

承諾番号「18-3269」